



河崎 義光さん (71)

平成17年から、「大乘自然環境を守る会」で活動を始め、毎月、活動報告の便りを発行している。

エコロジスト

地域に恩返しをしたい



竹橋 和彦さん (60)

約10年間、「竹原市公衆衛生推進協議会」の会員として活動を始め、今年6月から会長を務める。

「竹原市の環境を守るため、各地域・団体に活躍されているお2人。具体的に、どんな活動をされているんですか。」

竹橋 竹原市公衆衛生推進協議会の活動は多岐に渡りますが、環境に関しては、「吉名よがんすのおく祭り」で、毎年ごみの分別を行っています。あと、地域の清掃活動に対する助成や、「アイドリノグスタップキャンペーン」を行ったりしています。

河崎 大乘自然環境を守る会は、平成17年に大乘地区の3自治会が一緒になり結成され、現在はポイ捨て・不法投棄の監視パトロールを中心に、年1回のごみ回収と合わせて行っています。企業や市の助成制度を活用しています。

竹橋 公衆衛生推進協議会でも、地域の清掃活動に対する助成など



を行っているんですよ。今、年間約50件ほどの申請があります。活動している中で、感じることはありますか。

河崎 コミュニケーションが必要だと感じますね。市と地域住民が連携して取り組み、全体として、みんなが竹原の環境に関われるようにしていくべきではないかと思います。

竹橋 普段、何名くらいで活動されているんですか。

河崎 今年は年間40〜50名ですね。一昨年までは、公民館の美化活動と共同で行っていました。

竹橋 それは良いですね。今後、私たちとも連携して取り組んでいきたいですね。もっと情報発信をしていこうと思います。

「活動を続けるモチベーションは何ですか。」

竹橋 私は仕事もありますので、正直大変な時もあります。でも、地域で恩恵を受けているから、その恩恵を返そうという意識で活動を続けています。活動がきっかけですね。

河崎 それは私も一緒です。仕事を卒業したら、何らかの形で恩返ししたいと思っています。今後、長く活動を続けていきたい。清掃活動にも、たくさんの方に参加してもらいたいですね。

ティータイム

竹原市にお世話になって半年。朝晩に寒さを感じる季節となりましたが、気候をはじめ様々ところで、竹原市の「暖かさ」を感じている今日この頃です。まさに、「住みよさ実感」ですね。

(吉)



投票はこちらから
<http://itp.ne.jp/>

かぐやパンダ通信 全国の舞台で頑張っています

地域のために頑張る全国のゆるキャラが参加し、1位を決める「ゆるキャラグランプリ」を知っていますか？昨年、熊本県の「くまモン」が優勝して話題になった大会です。その大会に、なんと「かぐやパンダ」が初参加しています。

インターネットで11月16日まで投票が行われます。障害のある人もない人も安心して暮らせるまちを目指して、かぐやパンダが全国の舞台でPR中！ぜひ、みなさんも応援してください。

人のうごき

(住民基本台帳登録者数)

人口	28,822人
男	13,638人
女	15,184人
12,958世帯	
1年前	28,949人
5年前	30,593人
- 9月1日現在 -	

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8666 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998 ※市ホームページ「市長の部屋」から電子メールでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998
竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)